

## 混雑課金と交通に関する手引き

掲載日	2009年9月15日
国名	USA
分類番号	交通対策
出典	Inside ITS
タイトル	Primer on Congestion Pricing and Transit

### 混雑課金と交通に関する入門書

連邦道路局 Federal Highway Administration は混雑課金の結果と交通サービスとの関連を米国のみならず世界的に調査した新「混雑課金と交通に関する手引き」を公表した。1980年から1999年にかけて高速道路延長は1.5%増加したが、走行台キロは76%増加し、各都市に莫大な混雑を引き起こした。

連邦道路局によると、「混雑の解消策としてはほとんどの人が即座に車線を増やせばよいと考えるが、国内の都市部では1レーンマイル当たり平均1千万USドルの費用を要する。その費用は通常ドライバーが燃料や車両を購入する際に支払う税金で賄われるが、すべてを賄うことはできない。結果として安い費用負担で高価なキャパシティの増加を享受でき、さらなる交通増加を引き起こしている。混雑課金を導入することにより、カープールや公共交通機関など他の手段の利用や混雑時間帯を避けた利用に利用者を誘導してラッシュアワーの過大需要を緩和することが可能だ。」としている。

報告書は課金手法の主なものを概説している。